

岩間国語塾のオンライン個別指導サービス ご案内

サービス紹介

岩間国語塾は、東京大学・京都大学など難関国立大学受験対策専門の、インターネット回線上の Web 会議システムを利用したオンライン個別指導サービスです。講師と受講者が Web 会議システムにログインし、アニメーションスライドなどを用いた解説と双方向の遣り取りを通じて、どのような入学試験問題にも対応できる確固たる国語力の養成を目指します。すでに録画済みの映像授業を配信するサービスではありませんので、受講者の反応を見ながら説明のレベルや手順を調整しつつ授業を進めてゆきます。

目次

授業案内……p. 2
授業時間と日程について／無料体験授業について……p. 3
受講のために必要なもの……p. 4
受講の際の注意事項……p. 5
入塾手続き……p. 6
受講料・支払方法……p. 7
利用規約……p. 8
プライバシーポリシー……p. 13

授業案内

・ 岩間国語塾の基本方針

国語は現代文・古文・漢文というカテゴリーで構成される教科ですが、これらは別個のものではなく、相互に密接に関連しています。たとえば、古典の文章であれ現代語の文章であれ、日本語としての基本的構造に違いがあるわけではなく、またそもそも古典の文章と現代語の文章に明確な区別はありません。大学入試の現代文では評論の文章が出題されることが多いのですが、現代文の評論の論理展開の基盤は漢文の評論にあります。さらに答案の内容や表現についての判断は、現代文の場合も古典の場合も基本的に共通です。つまり現代文・古文・漢文の違いは、その文章が記された地域・時代毎の「筆者と読者の共有する知識・認識」の違いであり、それ以外は基本的に違いがない、と考えます。その上現在の大学入学試験のシステムでは、いずれの国立大学を志望するにせよ共通テストを受験する必要があります。したがって岩間国語塾では現代文・古文・漢文をバランスよく、統一的で普遍的な方法で学習することをお勧めします。

実際の授業では、受講者の皆さんのご要望にあわせて「国語」全般だけでなく「現代文のみ」「古文のみ」「漢文のみ」「現代文と古文」などの科目ごとの指導もお引き受けします。ただ、予めご注意いただきたいのは、一つの講座で必要な全範囲を学習しますので、暗記事項の羅列に終始する時間的余裕はありません。知識の習得の方法やポイントについては授業内で説明いたしますので、暗記という作業自体は受講生自身が積極的に行なってください。

授業時間と日程について

授業時間は 90 分授業と 120 分授業の 2 種類があります。受講生の希望に合わせていずれかに決定します。授業の日程については、原則として週 1 回、受講生と講師のスケジュールを勘案して決定します（ただし、夏休みや冬休みの期間中など、学校や他塾のスケジュールによって授業実施が難しい場合はそのつど相談の上調整します）。両者とも、申込時あるいは体験受講時にご相談ください。

無料体験授業について

授業は 1 回に限り無料で体験できます。体験希望の場合、以下の申込み方法と注意事項をよくお読みになって、当塾ホームページの「お問い合わせ」フォームから申し込んでください。

申込み方法

- ※「お問い合わせ」フォームの「題名」欄に「無料体験希望」と明記してください。
- ※「本文」欄に体験希望科目を記入して、「プライバシーポリシーに同意」のチェックボックスにチェックを入れ、「送信」ボタンを押して送信してください。当方のスケジュールと調整のうえ、体験受講の日時を決定いたします。

注意事項

- ※当日授業で扱う問題は、「メールアドレス」欄に記入されたメールアドレス宛に、添付ファイルとしてお送りします。添付ファイルが受信可能なメールアドレスを記入してください。
- ※受講の準備（問題のプリントアウト・予習など）のための時間的余裕が必要です。体験希望日の 3 日前までにお申し込みください。

* Gmail など一部のメールアカウントでは、当塾からの電子メールを「迷惑メール」と判定して迷惑メールボックスに振り分けてしまうことがあります。お申し込み後数日経っても当塾からの返信メールが届かない場合は、ご利用のメールサービスの迷惑メールボックスを確認してみてください。

受講のために必要なもの

① インターネット上のオンライン Web 会議システムに参加し授業を受けるために必要な環境

インターネット回線に接続し、Web カメラと音声の再生が利用可能なパーソナルコンピュータあるいはタブレットデバイス。画面（モニタ）の大きさは 10 インチ以上を推奨します。スマートフォンでも受講は可能ですが、画面が小さいので板書などを判読するためにピンチアウト（拡大）などの操作が必要な場合があります。また、可能であればヘッドセットの使用を推奨します。

なお、2 学期以降の受験生講座では毎回の授業中に Web 会議システムのチャット機能を利用した添削指導がありますので、キーボード入力可能なデバイスの使用を推奨します。

② PDF ファイルを印刷（プリントアウト）できること

各回の授業の教材は、当塾のホームページからダウンロードする形式で配布、あるいはメールの添付ファイルの形式で送付する PDF ファイルとなります。受講にあたってはそれを印刷（プリントアウト）し、メモ・ノートを書き込めるようにする必要があります。

※なお、上記の環境を整えるために必要な費用は利用者の負担となります。

受講の際の注意事項

原則として、少なくとも授業開始の一週間前までに教材の PDF ファイルをメールの添付ファイルとして送付、あるいは当塾ホームページからダウンロード可能にします。受講者はそれをダウンロード後、印刷（プリントアウト）して予習してください。

受講者は原則として授業開始の 10 分前には教材の予習、パーソナルコンピュータあるいはタブレットデバイスの起動などの準備を整え、当塾から電子メールで送付されたリンクをクリックして Web 会議システムにログインし、会議システムの「待合室」で待機してください。

授業への遅刻は、授業開始後 20 分まで認められます（遅刻した場合も、通常の受講料が発生します）。授業開始後 20 分以上受講生の Web 会議システムへのログインがない場合、その回の授業は休講とします（この場合、その回の分の受講料は発生しません）。やむを得ない事情で遅刻・欠席する場合は可能な限り事前にメールあるいは別途お知らせする電話番号までご連絡ください。また、事前の連絡のない欠席が 2 回連続で生じた場合、受講継続意思のないものと判断して、その後の指導は打ち切らせていただきます。

受講に際しては、勉強に集中できる静かな環境を選んでください。特に、**電車など公共交通機関の利用中や図書館・カフェなど公共性の高い場所での受講は禁止します**。そのような場所では勉強に集中しづらだけでなく、周囲の人とのトラブルを招く可能性があります。

画面のスクリーンショットを撮るのは、可能な限り避けてください。面倒でも、講義を聴きながら重要ポイントについて自ら解釈・判断してノートを取る（手を使う）ことを積み重ねてゆかないと、学力の向上に結びつきません。また、当塾の権利および他の受講者のプライバシーの侵害に当たりますので、**授業の映像の録画は厳に禁止します**。

その他、受講における禁止事項に関しては、10 頁の「利用規約」第 12 条をご参照ください。

入塾手続き

当塾ホームページの「お問い合わせ」フォーム、あるいは下記メールアドレスに、以下の情報を記載してお申し込みください。

- ・ 受講者の氏名
- ・ 受講者の在学高校名（高校卒業者の場合は卒業高校名）
- ・ 受講者の学年（高校卒業者の場合は「高卒」）
- ・ 当塾との連絡用電子メールアドレス
- ・ 受講者が未成年の場合、保護者名
- ・ 受講者あるいは保護者の住所
- ・ 受講者あるいは保護者の電話番号
- ・ 受講を希望する教科・科目

お申し込みいただいた場合、当塾とのメールのやり取りが正常に行えることを確認するため、および「なりすまし」やイタズラ登録を防ぐため、一旦「確認メール」をお送りします。「確認メール」へのご返信をいただいた上で、上記データを登録し、当塾から受講者 ID 番号と教材ダウンロード用のパスワード、教材を使用するための「PDF テキストパスワード」を記したメールをお送りします。以上で入塾手続きは完了です。登録情報に誤りがある場合は、「確認メール」へのご返信の際にその旨お知らせください。

* Gmail など一部のメールアドレスでは、当塾からの電子メールを「迷惑メール」と判定して迷惑メールボックスに振り分けてしまうことがあります。お問い合わせ・お申し込み後数日経っても当塾からの返信メールが届かない場合は、ご利用のメールサービスの迷惑メールボックスを確認してみてください。

お問い合わせ・お申し込み用メールアドレス：stella1962@cpost.plala.or.jp

受講料・支払方法

受講料

90分授業……授業1回につき6000円×受講（出席）回数

120分授業……授業1回につき8000円×受講（出席）回数

※遅刻・早退をした場合も上記の受講料が発生します。

支払の請求

毎月の月末締めで、当該月の受講料を上記の計算にもとづき算出し、登録された連絡用メールアドレス宛に支払請求メールを送付します。

支払方法

支払請求メールに記載された期日までに、指定された当塾の銀行口座に受講料をお振込みください。その際の振込手数料はご負担ください。お振込みの際には、可能なら**振込名義人のお名前の後に、受講者 ID を入力してください**。当塾の事務処理の都合上のお願いですが、どうぞ宜しくお願いいたします。

岩間国語塾 利用規約

2023 年 7 月 10 日改定

第 1 条

(本規約の目的)

本規約は、岩間国語塾（以下、当塾）のオンライン個別指導サービスの利用者と当塾との間に適用される諸条件を定めたものです。利用者が当サービスを利用するに際しては、本規約の定める各条について、これを両者間の契約内容とすることに同意する必要があります。

第 2 条

(用語の定義)

本規約において「利用者」とは、当塾のオンライン個別指導を受講する大学志望者（高校卒業生、高校 3 年生、高校 2 年生）および、当該大学志望者が未成年の場合はその保護者を意味します。また、「受講者」とは当塾のオンラインライブ授業を受講する上記大学志望者を意味します。

第 3 条

(利用規約の変更)

1. 当塾は、以下の場合に、当塾の裁量により利用規約を変更することが出来ます。
 - (1) 利用規約の変更が、利用者一般の利益に適合する場合。
 - (2) 利用規約の変更が、契約の目的に反することなく、かつ変更の必要性や変更後の内容の妥当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものである場合。
2. 当塾は前項による利用規約の変更にあたり、変更後の利用規約の効力発生日の 1 か月前までに、利用規約を変更する旨および変更後の利用規約の内容とその効力発生日を利用者に電子メールで通知します。
3. 変更後の利用規約の効力発生日以降に利用者が当塾のサービスを利用した場合は、利用者は利用規約の変更に同意したものと見做します。

第 4 条

(サービス内容)

当塾は、別途定められた日時にインターネット回線を通じたオンライン Web 会議システムを用いて、利用者に難関国立大学入学試験対策のための国語（現代文・古文・漢文）の講義・指導を提供します。その際、利用者の理解の便宜を図るために、音声による説明とともに、適宜アニメーションスライドなどを用います。

第5条

(必要条件)

当塾のサービスを利用するにあたって、利用者は以下の環境および機材を用意する必要があり、それにかかる費用は利用者側の自己負担となります。

1. Web 会議システムを利用するためのインターネット回線
2. Web カメラを備え、音声の再生可能で上記インターネット回線に接続するパーソナルコンピュータ（以下、PC）あるいは同様の条件を満たしたタブレットデバイス（10インチ以上のモニタを備えていることを推奨）
3. 教材として配布された PDF ファイルをプリントアウトして使用できる環境。
4. 受験学年の 2 学期以降の授業では Web 会議システムのチャット機能を利用して答案の添削を行うので、キーボード入力可能なデバイスの使用を推奨

第6条

(当塾への入塾方法)

当塾のホームページ (<https://iwamakokugo.plala.jp>) の「お問い合わせ」フォームに下記必要事項を入力し、当塾へ連絡いただくか、あるいは当塾のメールアドレス (stella1962@cpost.plala.or.jp) に下記必要事項を記してお申し込みください。

- ・ 受講者の氏名
- ・ 受講者の在学高校名（高校卒業者の場合は卒業高校名）
- ・ 受講者の学年（高校卒業者の場合は「高卒」）
- ・ 当塾との連絡用電子メールアドレス
- ・ 受講者が未成年の場合、保護者名
- ・ 受講者あるいは保護者の住所
- ・ 受講者あるいは保護者の電話番号
- ・ 受講を希望する教科・科目名

当塾はこれらの個人情報を、別途定めるプライバシーポリシーに基づいて適切に管理します。

第7条

(当塾の利用ルール)

当塾から電子メールの添付ファイルとして送付する教材、あるいは利用者が当塾ホームページの「塾生 DL」ページからダウンロードした教材を用いて授業を行いません。（配布方法についてはそのつど当塾からご案内します）。受講者は、原則として受講する授業の開始 10 分前には受講の準備（教材の予習、PC やタブレットなど必要なデバイスの準備など）を

整えて、授業で利用する Web 会議システムにログインしてください。授業への遅刻は、授業開始後 20 分まで認められます。それ以降の授業参加はできません。また、以下の 2 項についても遵守するよう心掛けてください。

1. 当塾から与えられた ID、パスワードの類は利用者の責任において管理し、第三者にこれを開示しないこと。
2. 連絡用の電子メールアドレスを変更する場合には、新規メールアドレスを迅速に当塾に通知すること。

第 8 条

(退塾について)

利用者の大学受験の終了とともに、利用者は自動的に退塾となります。また利用者は、理由の如何を問わず随時退塾することができます。当塾のメールアドレス (stella1962@cpost.plala.or.jp) まで、退塾する旨のご連絡をお送りください。その際、未納分の受講料および本規約の下記第 13 条に係る損害賠償請求を除いて、当塾は違約金や手数料などいかなる名目においても金銭の請求はいたしません。また、受講者の事前の連絡のない欠席が 2 回連続で生じた場合、受講継続意思のないものと判断し、その後の指導は打ち切らせていただきます。その場合も、未納分の受講料および本規約の下記第 13 条に係る損害賠償請求を除いて、当塾は違約金や手数料などいかなる名目においても金銭の請求はいたしません。

第 9 条

(受講料および支払方法)

1. 受講料

各授業とも、別途定める 1 回ごとの税込受講料に授業への出席回数に乗じた金額となります。

2. 支払方法

当塾から送付される受講料請求の電子メールに記載された銀行口座へ、指定された期日までに振り込んでください。その際の振込手数料は利用者の負担となります。

第 10 条

(受講記録の照会)

本規約の上記第 9 条に基づいて請求された受講料について疑義がある場合、利用者は当塾に対して受講者の出席記録について照会することができます。その結果、当塾の過誤に起因する過大請求が認められた場合は、当塾は速やかに請求額を訂正して通知します。すでに納入済みの受講料について過大な徴収が認められた場合も、当塾は速やかに正規の受講料を超過して徴収した金額を、利用者に返還する手続きを取ります。その際に生ずる振込手数料

料などの費用は、当塾の負担となります。

第 11 条

(権利の帰属)

当塾のオンラインライブ授業で用いられるアニメーションスライドの画面や授業の録画データ、各回の授業毎に配布される教材(過去の大学の出題—いわゆる過去問—と現代文の教材の「本文」を除く)、および当塾ホームページのコンテンツについてのすべての権利は当塾に帰属します。

第 12 条

(禁止事項)

当塾の利用者には、以下の行為を禁じます。

1. 本規約の上記第 6 条に基づいて当塾に入塾する際に、虚偽の個人情報を申告する行為。
2. 授業の妨害や他の受講者に対する誹謗中傷など、他の受講者の迷惑となる行為。
3. 勉学する環境として不適切な場所(電車など公共交通機関の利用中など)や公共性の高い場所(カフェや図書館など)での受講。
4. 授業中表示されたアニメーションスライドおよび板書のスクリーンショットを、当塾の許可なく第三者に開示したり、閲覧可能な状態に置く行為。
5. 当塾の配布した教材(解答例・現代語訳を含む)や授業の内容を記したノートなどを売買の対象とし、利益を得ようとする行為。
6. 当塾の授業を録画する行為。
7. 当塾を自己の政治的主張や党派・セクト・宗教の宣伝の場として利用したり、他の利用者をそれらに勧誘する行為。

第 13 条

(本規約違反者に対するペナルティ)

本規約の上記第 12 条の禁止事項に違反した利用者には、当塾は退塾を命ずることがあります。また、特に悪質性が認められる場合や当塾の営業に重大な損害が生じた場合には、損害賠償請求の対象とすることがあります。

第 14 条

(免責事項)

当塾のサービスは大学入学試験対策としての情報・知識・思考法の利用者への教授であって、志望大学への合格や成績向上を確約するものではありません。したがって利用者の大学入学試験の結果についての責任は一切負いません。また、物理的に離れた場所を繋いだオンライン授業なので、受講中に利用者がなんらかのトラブルに巻き込まれた場合も当塾は一

切の責任を負いません。

第 15 条

(サービスの中止、変更、終了に関する事項)

当塾のサービス事業の状況によってやむなく事業の中止、中断、終了をする場合、当塾は少なくともその 1 か月前に、登録された電子メールアドレスに送信する電子メールによって利用者にその旨を通知します。その場合、当塾の事業の中止、中断、終了によって利用者に何らかの損害が生じたとしても、当塾はその賠償責任を負いません。また、地震・台風などの自然災害や戦争・内乱、落雷や通信事業者の責に帰すべき事故による通信障害、当塾運営者や授業担当者の病気・死亡など不測の事態に起因する事業の中止、中断、終了の場合も、同様に当塾は利用者への賠償責任を負いません。

第 16 条

(合意管轄について)

当塾と利用者の、当塾のサービスの利用に関する一切の紛争（裁判所の調停手続きを含む）は、当塾の所在地を管轄する地方裁判所を第一審の専属的合意管轄とします。

岩間国語塾の個人情報取り扱いに関する基本方針

(プライバシーポリシー)

2021年2月19日

岩間国語塾（以下、当塾）では個人情報の重要性に鑑み、関連法令を遵守した上で、入塾手続きの際および当塾ホームページによって取得した個人情報を以下の基準に基づいて適切に管理します。

個人情報の定義

このプライバシーポリシーにおける個人情報とは、入塾手続きの際に利用者が申告した受講者の姓名、在籍高校、学年、電子メールアドレス、住所、電話番号、受講者が未成年の場合その保護者名、受講者の出席記録、および当塾へのお問い合わせのデータ（当塾ホームページの「お問い合わせ」フォームから送信される電子メールに記載された、利用者の姓名、電子メールアドレス及び問い合わせ内容を含む）をいいます。当塾ホームページに掲載された動画やブログページに投稿したコメントについては下記をご参照ください。

個人情報の取得について

当塾では、個人情報保護法第17条1項に基づき、上記「個人情報の定義」に示されたものの以外の個人情報は取得いたしません。

個人情報の利用目的

当塾の取得した利用者の個人情報は、事業運営上必要な連絡（授業の教材の配布や休講の連絡など）、利用者のお問い合わせに対する返信および当塾の運営するオンラインライブ授業のご案内にのみ用い、それ以外の目的では一切使用しません。

個人情報の管理方法

当塾の取得した個人情報は、ファイアウォールなどによって外部から遮断されたコンピュータに保存され、個人情報保護法第20条に基づいて安全に管理します。

個人情報の共同利用について

当塾の取得した個人情報は、本人が希望した場合（他塾や他教科の講師の紹介の要望など）のみ、提携先と共有して利用します。

個人情報の第三者への提供について

当塾では、以下の場合を除いて、当塾の取得した個人情報を本人の事前の同意なく第三者に提供することはありません。

- (1) 個人情報保護法以外の他の法令に基づき、個人データを第三者に提供する場合。
- (2) 人の生命、身体又は財産の保護のために個人データを第三者に提供する必要がある場合で、本人の同意を得ることが困難であるとき。
- (3) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合で、本人の同意を得ることが困難であるとき。
- (4) 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合で、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。

個人情報の開示、訂正等の手続きについて

個人情報保護法第 27 条に基づき、当塾が保有する個人情報は、本人から請求があった際に開示、訂正することが出来ます。下記メールアドレスへご連絡いただくか、当塾ホームページの「お問い合わせ」フォームからの送信のいずれかの方法でご連絡ください。

個人情報データを保存する期間

当塾の取得した個人情報データは、利用者の退塾後のお問い合わせや苦情に対応するため、退塾後 1 年間保存され、保存期間が経過したデータについては速やかに、読み取り、再利用不可能な形で破棄されます。

当塾ホームページへの投稿コメントやホームページ掲載の動画について

訪問者が当塾ホームページのブログ記事にコメントを投稿した場合、Google などの検索サイトの検索対象になります。また、授業のサンプル動画は他サイト (YouTube) に投稿した動画を埋め込んだものです。他サイトからの埋め込みコンテンツは訪問者がそのサイトを訪れた場合とまったく同様に振る舞います。これらのサイトは、利用者のデータの収集、Cookie の使用、サードパーティによる追加トラッキングの埋め込み、埋め込みコンテンツとのやりとりの監視を行うことがあります。アカウントを使ってそのサイトにログイン中の場合、埋め込みコンテンツとのやりとりのトラッキングも含まれます。

SSL セキュリティについて

当塾のホームページでは、SSL サーバー証明書を取得して第三者に利用者の個人情報を読み取られたり改竄されることを防止しております。SSL(Secure Socket Layer)とは、データを暗号化して通信する機能です。

個人情報の取り扱いに関するご相談や苦情について

当塾および当ホームページの個人情報の取り扱いに関するご相談や苦情等のお問い合わせについては、当塾ホームページの「お問い合わせ」フォームからご送信いただくか、または下記のアドレスに電子メールをご送信くださいますよう、お願い申し上げます。

電子メールアドレス：stella1962@cpost.plala.or.jp